

《週次会議》青果物販売概況について

令和5年7月13日（木）現在

「もも」 別紙参照

「きゅうり」

関東産は概ね切り上がりも天候回復に伴い福島県産きゅうりが急増し相場を下げる展開となった。

今後も潤沢入荷が続き海の日連休に在庫を抱えないよう相場を下げながら売り場拡大を促す見通し。

日量：約 20,000 ケース 単価：5 kg A品 1,800-1,600 円

「ミニトマト」

先行産地が切り上がり東北産主力の販売環境も入荷少なく堅調相場となった。海の日連休明けに各産地増量が見込まれるため相場は弱保合となる見込み。

日量：約 10,000 パック 単価：200g パック AM 180-160 円

「いんげん」

関東近在産は終盤で入荷量減少も福島県産増加により全体量は増量した。今後も全体量の増加見込みのため売り込みを強める販売となり相場は弱保合の見通し。

日量：350 ケース 単価：2 kg 箱 A 2,300-2,000 円

「花卉」

出荷状況につきましては7月新盆需要向け出荷が終わり8月盆需要期出荷前の端境期になっています。今後は来週中頃から出荷量が増え、今月下旬から出荷ピークに入る状況ですが、地域によっては高温の影響により開花遅延することが懸念されます。

販売状況につきましては、新盆需要の仕入れが終わり、通常販売になっています。出荷量が減少していることで全国的に安定した相場展開になっています。

日量(箱)：650 (小菊 500・SPマム 50・リンドウ 50・他 50)

単価(1本) 小菊 2L60 円 L50 円 M40 円 (昨年 2L60 円 L50 円 M40 円)

スプレーマム 2L80 円 L55 円 M45 円 (昨年 2L80 円 L60 円 M50 円)

リンドウ 2L120 円 L80 円 M50 円 (昨年 2L100 円 L85 円 M60 円)